

# 令和3年度「全国学力・学習状況調査」の結果 —分析から見てきた成果・課題と今後の取組について—

区 名 城東区

学 校 名 関目小学校

学校長名 石井 力

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和3年5月27日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

## 2 調査内容

### (1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

### (2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

## 3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・小学校では、第6学年 72 名

## 令和3年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

平均正答率は、国語、算数においてどちらも全国平均・大阪市平均を上回る結果であった。学習指導要領の領域において、国語では「話すこと・聞くこと」「読むこと」、算数では「図形」以外はすべて全国平均を上回る結果となり、学力向上に向けた取り組みの成果が見られた。また、平均無回答率においても、国語、算数ともに全国平均より低い数値であった。

## 分析から見てきた成果・課題

### 教科に関する調査より

〔国語〕校内研究においては、児童が考えをもち、それをもとに話し合う学習活動を重視している。「話すこと・聞くこと」については、大阪市平均を1.7ポイント上回ったが、全国平均には1.8ポイント下回った。一方、「書くこと」については、大阪市及び全国平均を上回る結果となっている。そのため、平均を上回る「書くこと」を生かしながら、課題となっている「話すこと・聞くこと」を取り入れた少人数での話し合いの場を工夫することによって、思考力・判断力・表現力をトータルとして育成できるよう取り組む。

〔算数〕習熟度別学習や少人数学習、チーム・ティーチング形式で行う授業により、低学力の児童へきめ細かい指導を行ったことで学習指導要領の領域における「図形」以外は大阪市及び全国平均を上回る結果となった。算数でも話し合いを通して個々の考えを練り上げ、言語活動の充実を図る授業を目指したが成果が見られてきた。今後は「図形」についても全国平均を上回るよう重点的に取り組んでいきたい。

### 質問紙調査より

「自分にはよいところがある」の質問では肯定的な回答が大阪市平均を上回ったものの全国平均に及ばなかった。「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」の質問では肯定的な回答が全国平均を上回った。また、「道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか」の質問では肯定的な回答が全国平均を上回った。国語では「内容はよくわかる」「好きですか」さらに「英語は好きですか」の質問で肯定的な回答が全国平均より上回っている。しかし、算数に関しては全国平均を下回っている。できていることはできていると子ども自身が自信をもてるように自尊感情を高める取組を一層強化していきたい。

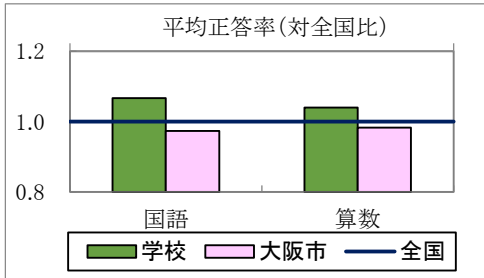
## 今後の取組(アクションプラン)

「国語・算数共に正答率が高い。しかし、自信をもてていない傾向」が見られることから、自尊感情を高める指導が必要と考え、研究テーマとして取り組む。また、学力については二極化傾向が見られることをふまえ、下位層の学力向上につながるよう、習熟度別学習や少人数学習、チーム・ティーチング等の指導法の工夫に取り組む。また、どの教科においても自分の考えをしっかりと書き、そのうえで伝え合う話し合い活動を効果的に設定しながら、児童の思考力・判断力・表現力の育成に継続して取り組む。

# 【 全体の概要 】

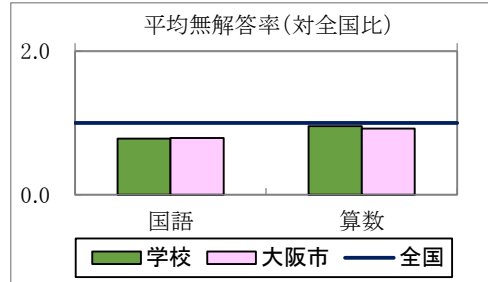
## 平均正答率（％）

	国語	算数
学校	69.0	73.0
大阪市	63.0	69.0
全国	64.7	70.2



## 平均無解答率（％）

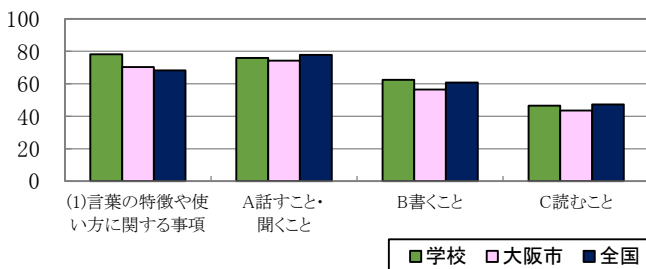
	国語	算数
学校	3.4	2.5
大阪市	3.4	2.4
全国	4.3	2.6



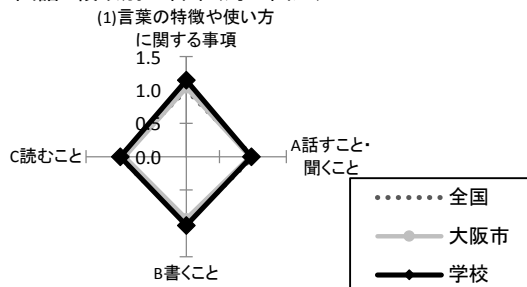
## 【 国 語 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使 い方に関する事項	6	78.2	70.3	68.3
(2)情報の扱い方 に関する事項	0	0.0	0.0	0.0
(3)我が国の言語文 化に関する事項	0	0.0	0.0	0.0
A 話すこと・聞くこと	3	76.0	74.3	77.8
B 書くこと	2	62.5	56.4	60.7
C 読むこと	3	46.6	43.5	47.2

国語 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



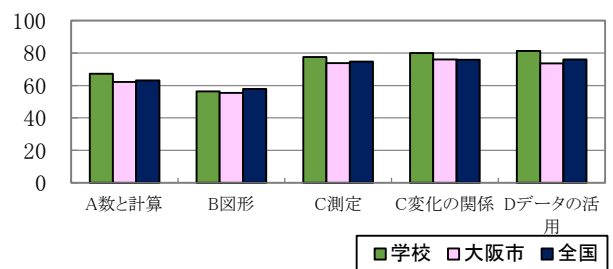
国語 領域別正答率(対全国比)



## 【 算 数 】

学習指導要領 の内容	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	4	67.3	62.2	63.1
B 図形	3	56.4	55.4	57.9
C 測定	3	77.5	73.8	74.8
C 変化と関係	3	79.9	76.0	75.9
D データの活用	5	81.2	73.6	76.0

算数 領域別正答率(学校、大阪市、全国)



算数 領域別正答率(対全国比)

